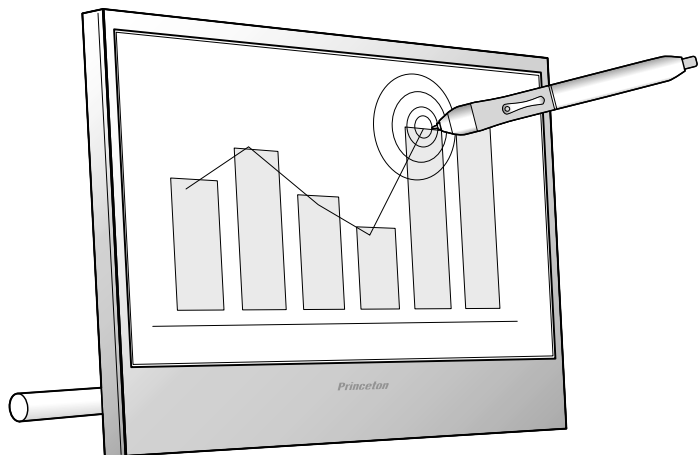


Princeton

液晶タブレット

PTB-TMW19B

ユーザーズガイド



目次



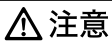
はじめに	9
主な機能	9
動作環境	9
付属品	10
付属のソフトウェアについて	11
各部の名称	12
モニタの設置	13
タブレットモニタとして使用する場合の準備	14
Windows でご利用の場合	14
Msc OS でご利用の場合	15
Mac OS で使用する場合のご注意	16
付属ソフトウェア (MyScript Stylus)	17
MyScript Stylus のインストール	17
シリアル番号の入力と試用期間について	19
ソフトウェアの使い方	20
文字入力をする	22
付属ソフトウェアのインストール	24
Power Presenter	24
Free Notes & Office Ink	25
Corel Draw Essentials3 & Corel Photo-PAINT Essentials3 のインストール	26
タブレットモニタの基本操作	27
モニタの角度の変え方	27
本製品の取り外し	27
専用ペンについて	28
ペンの持ち方	28
ペンの電源	28
カーソルの移動と操作	29
サイドボタンについて	30
タブレットの設定 (Windows)	31
Windows Vista をご利用の場合	33
Windows Vista (Home Basic 除く) のタブレット入力機能について	33
タブレット入力機能を使用する	33
Snipping Tool	35
「Office 2007」のデジタルインク機能	35
タブレット入力の設定	36
タブレットの設定 (Mac OS)	37
PenPad を表示する	37
画面の調整	40
自動調節機能	40
高度な画面設定	40
OSD メニュー基本操作	40
困った時は	42
製品仕様	45
お手入れ	47
ユーザー登録について	47
サポートについて	48
製品保証に関して	49

安全上のご注意




本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときにすぐ参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。




その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

-  注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
-  行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）
-  行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

危険

-  本製品付属のペンおよび替え芯などを、お子様の手の触れる場所など放置しないでください。誤って飲み込むなどして、大変危険です。
-  人命に直接かかわる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。
-  電子機器の使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。他の機器に影響を与える場合があります。

警告



異常が発生した時

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください

本体内部に異物を挿入しないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



分解しないでください

本製品を改造、分解しないでください。本製品内部には感電の危険性がある部分もあり、触ると危険です。



同梱された電源で使用してください

電源コードは必ず本製品同梱のものを使用してください。同梱品以外の電源コードを使用した場合、火災の原因となります。また、AC100Vのコンセントに接続してください。指定以外の電源で使用方法、火災の原因となります。付属の電源コードは、本製品以外の用途には絶対に使用しないでください。



コードを大切に

電源コードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コード上に物を載せると、コードを傷め感電、火災の原因となります。



浴室等、湿気が多い場所では使用および放置しないでください。火災、感電の原因となります。



本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因となります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。



雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因となります。



本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、ケーブル類をパソコンやコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。



本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因となります。



ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、ケーブル類をパソコンやコンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。



ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因となります。



ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせしないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因となります。

⚠ 注意



電源コードはコンセントに直接接続してください。タコ足配線や延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



電源コードは必ず伸ばした状態でご使用ください。束ねたり無理に曲げた状態で使用すると、火災の原因となります。



通風孔はふさがらないでください。加熱による火災、故障の原因となります。



屋外、高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所や暖房器具の近くでの使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。



本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。



テレビ・ラジオ等の近くで使用すると、ノイズを与える場合があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、誤作動を起こす場合があります。必ず離してご使用ください。

1-2-3-4-5



電源スイッチを一度 OFF にした時は、5 秒以上間隔を空けてから「ON」にしてください。



本製品をクリーニングする場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽く拭いてください。(本製品内に垂れ落ちるほど含ませないようにご注意ください) 揮発性の薬品(シンナー・ベンジン等)を使用すると、変形や変色の原因になる場合があります。



本製品を長時間使用しない場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。



お手入れの際は、安全のために必ずパソコンから、VGA ケーブルや USB ケーブル、電源ケーブルを抜いてください。



濡れた手でVGA ケーブルや USB ケーブル、電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。



VGA ケーブルや USB ケーブル、電源ケーブルをパソコンから抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

視力の低下などを防止するため、次の点にご注意ください。



- ・屋内の適度な明るさの場所でご使用ください。
- ・画面の明るさやコントラストは適切なレベルに調整してください。
- ・自然な姿勢で、正面から見るように角度を調整してください。
- ・長時間使用する場合は、定期的に休憩を取って目を休めてください。

本製品の特性

次のような状態は、本製品の特性であり故障ではありません。

- 画面を見る角度や表示する画像によって、画面の明るさにムラが生じたり薄い縦縞の影が見える場合があります。
- 表示する画像によって、画面上に赤、緑、青のドットが常に点灯したり、点灯しないドットがある場合があります。液晶パネルは非常に高い技術で作られておりますが、現在の製造技術では完全に無くすることはできません。
- 細かい模様や画素ごとに交互に違う色や輝度を表示した場合、表示にちらつきやモアレが生じる場合があります。
- 最大表示解像度より低い解像度で使用すると、画像や文字の太さなどがぼやける場合があります。
- 液晶パネルに蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い輝度などの表示状態が変化する場合があります。

液晶ディスプレイのリサイクルについて

弊社では環境に配慮した液晶ディスプレイのリサイクルを行っております。

詳しくは以下のホームページをご覧ください。

http://www.princeton.co.jp/support/recycle/monitor_top.html

用途制限について

本製品は人の生命に直接関わる装置等※ 1 を含むシステムに使用できるよう開発、制作されたものではありません。それらの用途には絶対に使用しないでください。

- ※ 1：人の生命に直接関わる装置等とは、次のものを言います。
(生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器)

本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム※ 2 に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮※ 3 が必要となるので、弊社営業窓口にご相談してください。

- ※ 2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは以下のようなものを言います。
(発電所等や原子力施設の主機制御システムや安全保護システム、その他安全上重要な系統およびシステム等)
(集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制システム等)
- ※ 3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フルプルーフ設計、フェールセーフ設計、冗長設計する等）を構築することを言います。

本製品の仕様

本製品は国内向けの製品仕様です。海外での保守サービスは行っておりません。

付属の電源コードは、海外では使用できません。

電波障害自主規制（VCCI）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の仕様は国内向けになっております。海外では使用できません。

はじめに

お買い上げありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・ 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

主な機能

19 インチワイド液晶タブレットは、大きな画面で思い通りに画像編集を行うことが可能です。

1024 レベルの筆圧に対応し、細かな表現も可能です。

Windows Vista (Home Basic を除く) に搭載されているペンタブレット専用の文字入力機能や Office 2007 のデジタルインク機能を活用いただけます。

- ・ 19 インチワイドディスプレイを採用し大画面で画像編集可能
- ・ ディスプレイとしての標準機能も搭載、ディスプレイとしても使用可能
- ・ ディスプレイの角度は 5 度から 65 度の角度で調整でき、書きやすい角度で使用可能
- ・ 1024 レベルの筆圧に対応。細かな表現も自由自在

動作環境

本製品をご使用になる際、以下の環境および機器が必要です。

USB ポートおよび CD-ROM ドライブを標準搭載したパソコン

対応 OS

Windows Vista / XP / 2000 (すべて日本語版)

Mac OS X 10.2.8 以降



注意

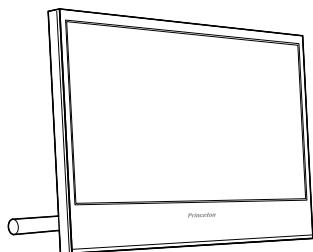
付属の各ソフトウェアの対応 OS に関しては「付属ソフトウェアについて」(P.11) をご確認ください。

ーディスプレイについての注意ー

ご使用になるビデオカードが WXGA+ (1440 × 900) に対応していることを、あらかじめご確認ください。
WXGA+ をサポートした OS は、Windows Vista、2000、Windows XP、および MacOS 10.2 以上になります。

付属品

本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



タブレットモニター



専用ペン



ペンスタンド



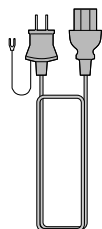
替え芯×2本



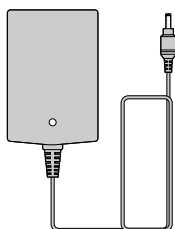
替え芯交換用
ピンセット



単4型乾電池
(ペン用)



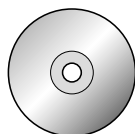
電源ケース



電源アダプタ



ユーザースガイド
(本書)



ドライバ&
ソフトウェア
CD-ROM



Mac用
ドライバ
CD-ROM



MyScript Stylus
CD-ROM



CorelDraw
Essentials
CD-ROM

付属のソフトウェアについて

本製品には、下記のソフトウェアが付属しています。

各ソフトウェアごとに、対応 OS が異なりますので下記を参照して正しくご利用ください。

付属ソフトウェアについてはサポートを行っておりません。あらかじめご了承ください。

ドライバ

対応 OS : Windows Vista / XP / 2000 (P.14 参照)

Mac OS 10.2.8 以降 (P.15 参照)



Windows Vista Home Basic / Windows XP / 2000 および Mac OS で本製品を使用される場合は、必ずドライバをインストールしてください。

MyScript Stylus (P.17 参照)

対応 OS : Windows XP

パソコンに手書きで文字を直接テキストデータとして入力することができるソフトウェアです。

Power Presenter (P.24 参照)

対応 OS : Windows XP / 2000

PowerPoint を使用したスライドショーに文字を入力したり、動作を記録したりできるソフトウェアです。

Free Notes & Office Ink (P.25 参照)

対応 OS : Windows XP / 2000

Word や Excel と連携したり、キーボード入力の代わりにタブレットで手書き入力することができます。

Corel Draw Essentials3 (P.26 参照)

対応 OS : Windows Vista / XP

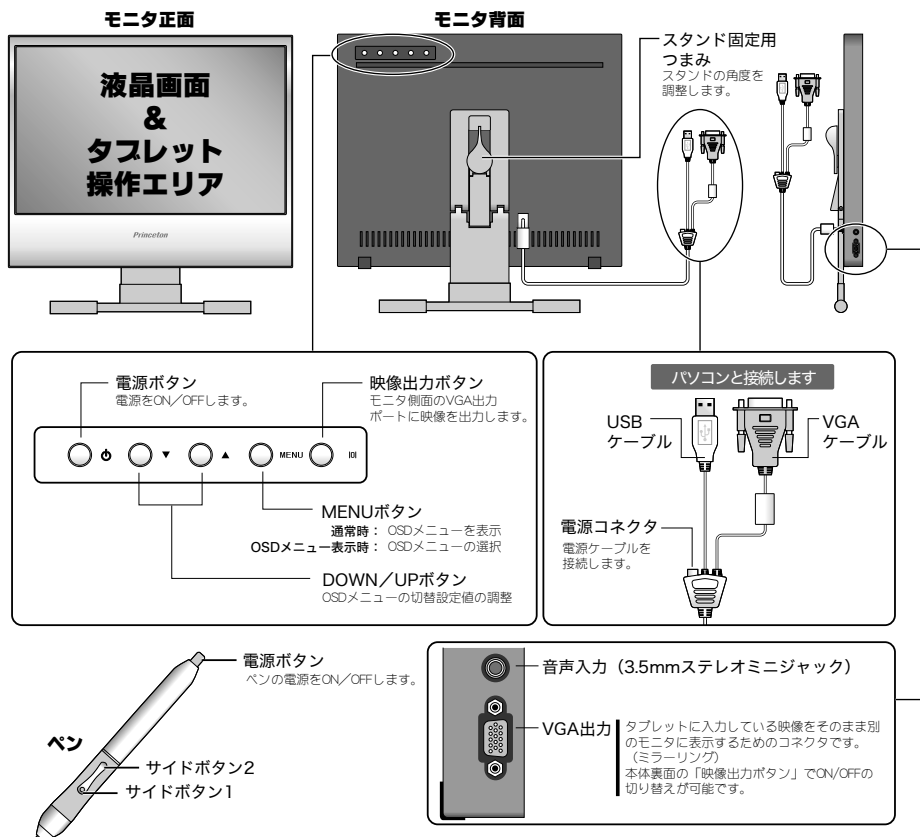
ポスターや図形などを簡単に作成することができます。

Corel Photo-PAINT Essentials3 (P.26 参照)

対応 OS : Windows Vista / XP

デジタルカメラの撮影ミスをすばやく修正したり、豊富な編集機能を使用して写真に様々な加工や編集を加えることが可能です。

各部の名称



スリープモードについて

一定の時間パソコンを操作しない時に、ディスプレイが電源 OFF とほぼ同じ状態になる機能です。画面には何も表示されません。パソコンを操作すると自動的にディスプレイの電源がオンになります。

VESA ディスプレイパワーマネージメントシステム

本製品は、VESA ディスプレイパワーマネージメントシステム (DPMS) をサポートする省エネルギー機能を装備しています。

省エネルギー機能を利用するためには、VESA DPMS をサポートしている機器に接続されている必要があります。



注意

液晶ディスプレイは、プラグアンドプレイに対応しています。(タブレット機能はドライバソフトウェアのインストールが必要です。)

プラグアンドプレイはパソコン本体、グラフィックボードなどシステム全てがこの機能をサポートしている場合のみ有効です。プラグアンドプレイの詳細については、OS、パソコン本体およびパソコン本体に接続されている機器の取扱説明書をご参照ください。

モニタの設置

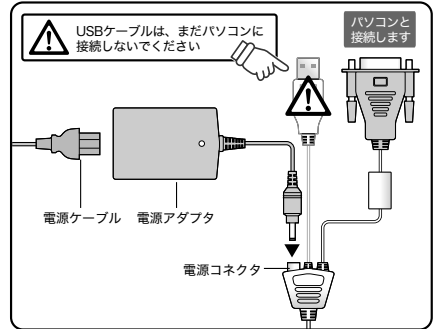
次の手順に従って、本製品を正しく設置してください。
本製品を設置する場合は、パソコンの電源は必ずオフにしてください。



Windows XP および 2000 でご利用のお客様へ

ドライバのインストールが完了するまでは、USB ケーブルで本製品とパソコンを接続しないでください。

- 1 水平で安定した場所にスタンドを置いてください。
- 2 本製品の VGA ケーブルを、パソコンの VGA コネクタに接続します。接続する際は、ネジを締めて固定してください。
- 3 付属の電源コードを電源コネクタに接続します。
- 4 電源コードをコンセントに挿し込み、本体背面の電源ボタンを押します。



Power Macintosh でご利用される場合、シリーズによっては出力端子が D-sub 15 ピン 2 列の場合があります。その際には、市販の Macintosh 用変換アダプタを別途ご購入ください。

パソコン本体の VGA コネクタの位置は機種により異なります。パソコン本体の取扱説明書で VGA コネクタの位置を確認し、正しく接続してください。

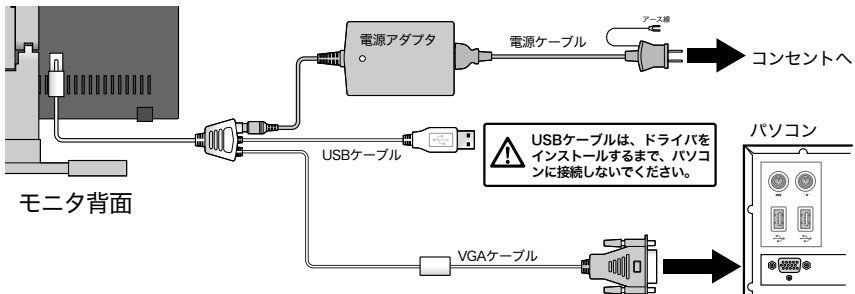
液晶ディスプレイの電源とパソコンの電源が共に ON の状態（パソコン本体が省電力モード時除く）では、液晶ディスプレイの電源ランプは青色に点灯します。

液晶ディスプレイの VGA ケーブルをパソコン本体の VGA コネクタに接続していない場合は、液晶ディスプレイの電源ランプが消灯し、画面には「信号入力無し」と表示され、その後何も表示されません。この場合は、VGA ケーブルをパソコン本体の VGA コネクタに接続してください。

以上で、本製品の設置は終了です。
パソコンの電源をオンにすると、本製品をモニタとして使用することができます。



画面が表示されない場合は、各ケーブルの接続を再度、ご確認ください。



タブレットモニタとして使用する場合の準備



Windows XP および 2000 でご利用のお客様へ

注意 ドライバのインストールが完了するまでは、本製品とパソコンを USB ケーブルで接続しないでください。



Windows Vista ご利用のお客様は、パソコンに接続してすぐにご利用いただけます。

Windows でご利用の場合

タブレットドライバのインストール

付属の Windows 用ドライバ&ソフトウェア CD-ROM からタブレットドライバをインストールします。

- 1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 「Tablet Driver」をクリックして、インストールを開始します。

インストールを開始します。

- 3 「完了」を押して、パソコンを再起動します。

「今すぐパソコンを再起動する」に印を付けて、
[完了] を押します。

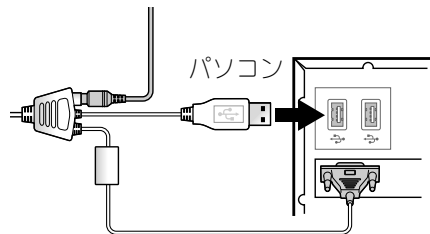
インストールが完了したら、パソコンを再起動
してください。



- 4 パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタを接続します。

初めて USB ケーブルでパソコンと接続すると、
パソコンが自動的に認識され、タスクバーにタ
ブレットのアイコンが表示されます。

必要に応じて付属のソフトウェアをインスト
ールしてください。(P.17 以降)



Msc OS での利用の場合

ドライバのインストール

付属の Mac OS 用 CD-ROM からドライバをインストールします。

- 1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 CD-ROM を表示します。

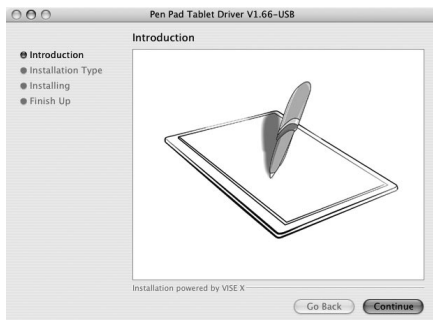
CD-ROM の「Pen Pad Tablet Driver」アイコンをダブルクリックします。

OS の設定によっては、「認証」画面が表示されます。OS に設定されているパスワードを入力してください。

- 3 「Continue」を押します。

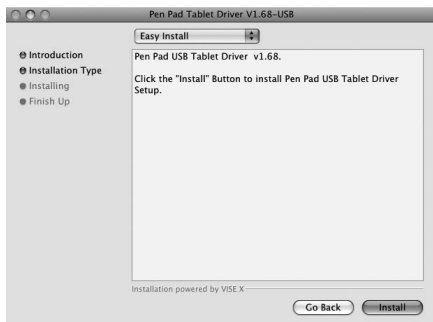


Pen Pad Tablet Driver
V1.68-USB



- 4 「Install」を押して、インストールを開始します。

「Install」を押して、インストールを開始します。



5 「Restart」を押して、パソコンを再起動します。

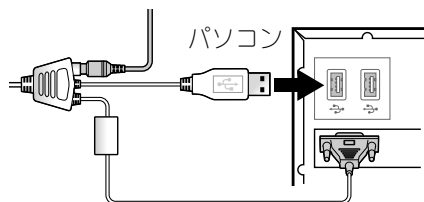
インストールが完了したら、「Restart」を押してパソコンを再起動してください。

パソコンを再起動すると、アプリケーションに、「FkeyHandlerX」のアイコンが表示され、「FkeyHandlerX」が自動的に起動されます。



6 パソコンとモニタを USB ケーブルで接続します。

初めてタブレットを接続すると、パソコンが自動的に認識をします。



Mac OS で使用する場合のご注意

Mac OS で本製品を使用する場合は、「FkeyHandlerX」が起動していることを確認してください。「FkeyHandlerX」が起動していない場合、本製品を正しく使用することができません。



通常、ドライバをインストールすると、次回以降パソコンを起動すると自動的に FkeyHandlerX が起動されます。

「FkeyHandlerX」を起動する場合

1 パソコンとモニタを USB ケーブルで接続します。

2 「FkeyHandlerX」を表示します。

下記の順でフォルダを表示します。

[ライブラリ]



[Application Support]



[HyperPen Tablet]

「FkeyHandlerX」アイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。



「FkeyHandlerX」が起動している状態で、本製品を使用したタブレット入力を行うことができます。

付属ソフトウェア (MyScript Stylus)

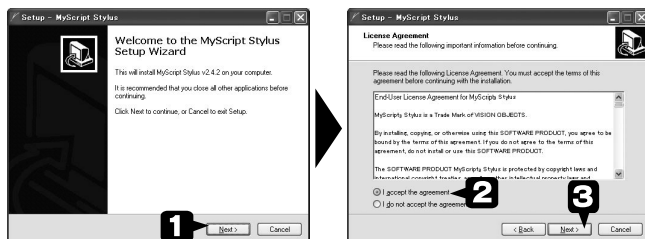
MyScript Stylus は、パソコンへ手書きで文字を入力することができるソフトウェアです。テキスト入力エリアに手書きすることで、実行中のアプリケーション（テキストエディタやメールソフトなど）に文字を入力することができます。

漢字、アルファベット、記号、数字、ひらがな、カタカナを優先的に認識可能にする入力エリアを利用することで、スムーズな手書き入力を実現することが可能です。また、ソフトウェアキーボード機能も搭載しており、手書き入力では認識が難しい文字もソフトウェアキーボード機能を使用すれば簡単に入力することができます。

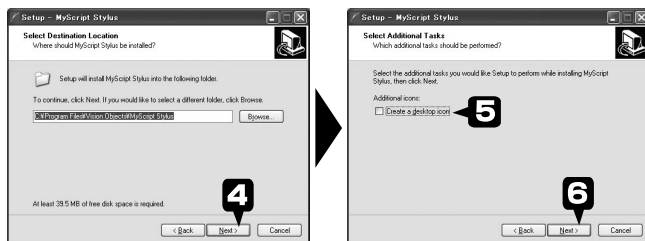
MyScript Stylus のインストール

- 1 付属の「MyScript Stylus」CD-ROM ディスクを挿入します。
- 2 「MyScript Stylus」を押して、インストールを開始します。

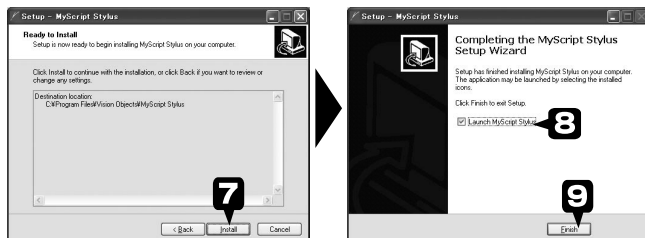
- ① [Next] を押します。
- ② [I accept the agreement] にチェックを付けます。
- ③ [Next] を押します。



- ④ [Next] を押します。
- ⑤ チェックを付けたら、インストール後にデスクトップにショートカットアイコンが表示されます。
- ⑥ [Next] を押します。



- ⑦ [Next] を押します。
- ⑧ チェックをつけておくと、[Finish] ボタンを押した後にソフトウェアが起動します。
- ⑨ [Finish] を押します。



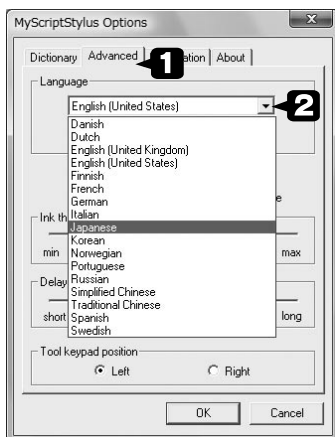
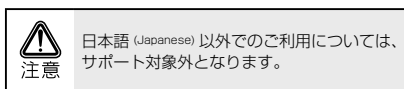
3 シリアル番号の入力

[Register] をクリックして、「シリアル番号の入力と試用期間について」を参考に、CD-ROM に添付してあるシリアル番号を正しく入力してください。



4 設定画面の表示

[Advanced] タブをクリックします。
Language メニューから、「Japanese」を選択します。



5 インストールが完了すると、デスクトップにソフトウェアのアイコンが表示され、スタートメニューに「MyScript Stylus」が追加されます。



シリアル番号の入力と試用期間について

シリアル番号をいれずに [Try] をクリックした場合、使用開始から 30 日後までは、使用可能ですが、それ以降は、正しく使用することはできません。下記を参考に、CD-ROM に添付してあるシリアル番号を正しく入力してください。



シリアル番号は再発行できませんので、大切に保管してください。

1 [オプションボタン] をクリックします。

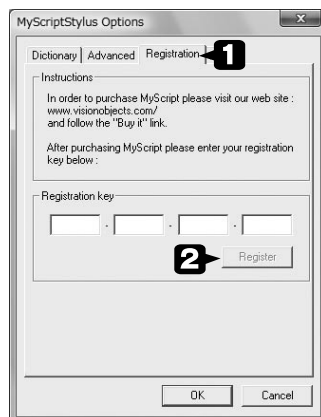
ソフトウェアが起動したら、[オプション] ボタンをクリックします。

オプション画面が表示されます。



2 [registration] タブをクリックします。


[registration] タブをクリックし番号を入力後、[Register] をクリックしてください。



ソフトウェアの使い方

画面の主な機能


ソフトウェアの最小化



最小化したソフトウェアは、タスクバーのアイコンをクリックすると元の大きさと表示されます。

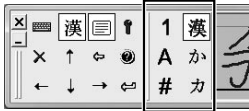
ソフトウェアの終了

ソフトウェアキーボードの表示



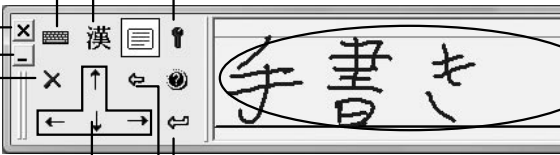
キーボード上の文字をクリックすると、文字を入力することができます。

入力選択モードボタンの表示



漢字や数字などの入力をサポートする文字種選択ボタンが表示されます。

設定画面の表示



テキスト入力エリア
このエリアに、手書きで入力された文字は、自動的に変換され、起動中のアプリケーションのカーソル位置に自動的に入力されます。

ENTER ボタン：入力内容を確認します。

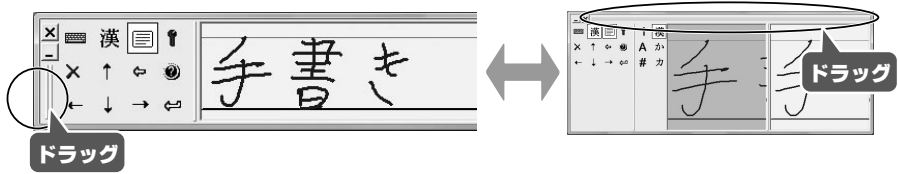
Back Space ボタン：カーソル直前の一文字を消します。

十字キー ボタン：矢印の方向にカーソルを移動します。

Delete ボタン：選択部分を削除します。

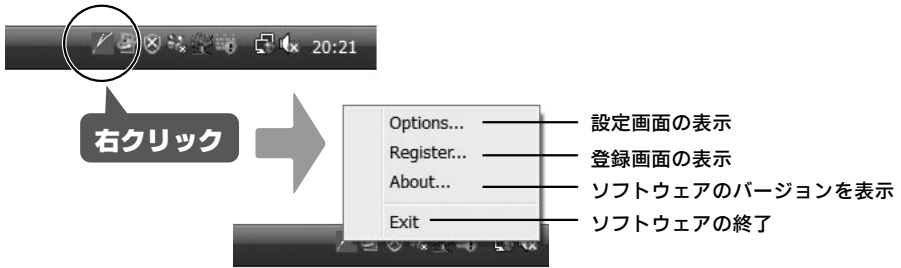
画面位置の変更

画面の左側の部分をドラッグすると、任意の位置に画面を移動することができます。
元の位置に戻す場合→元の位置（画面下）に戻す場合、右側の部分をドラッグして画面下に移動します。



タスクバーのアイコン

アプリケーションを起動している間、タスクバーにアイコンが表示されます。



文字入力をする

1 文字入力するアプリケーションを起動する

手書き入力するアプリケーション（メモ帳やメールソフトウェアなど）を起動してください。

2 カーソル位置の確認

手書き入力したい位置に、カーソルを移動します。



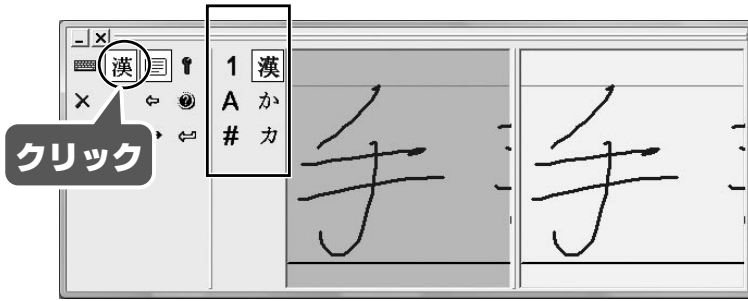
3 文字の入力

テキスト入力エリアに手書きで文字を入力します。
自動的に変換されて、カーソル位置に文字が入力されます。



入力選択モードボタンを利用した文字入力

[入力選択モードボタン] をクリックすると、漢字入力をサポートする文字種選択ボタンが表示され、テキスト入力エリアが2分割されます。



左側のエリアに入力すると、文字種選択ボタンで選択されている種類に応じて、優先的に変換します。

右側のエリアに入力すると、通常通りの文字入力を行えます。

文字種選択ボタン

数字	1	漢	漢字
アルファベット	A	か	ひらがな
記号	#	カ	カタカナ

例) アルファベットの O (オー) を入力する場合

- 1 [入力選択モードボタン] をクリックして、文字種選択ボタンの [A] をクリックします。
- 2 左側のテキスト入力エリア (ピンク色) に手書きで「O」と入力します。
通常、「O」を入力した場合、数字の 0 (ゼロ) と誤認識される場合がありますが、文字種選択ボタンで優先的にアルファベットを選択しておくことで、スムーズな入力が可能になります。
(※すべての手書き入力→変換を保証する機能ではありません)

付属ソフトウェアのインストール



付属のソフトウェアについてはサポートを行っておりません。あらかじめご了承ください。

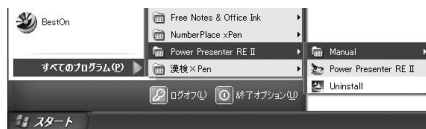
Power Presenter

- 1 付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 「Power Presenter」を押して、インストールを開始します。
- 3 画面の指示したがって、インストールを進めてください。



- 4 インストールが完了すると、スタートメニューに「Power Presenter」が追加されます。

ソフトウェアの使い方については、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。



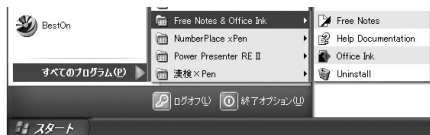
Free Notes & Office Ink

- 1 付属の CD-ROM ディスクを挿入します。
- 2 「Free Notes & Office Ink」を押して、インストールを開始します。
- 3 画面の指示したがって、インストールを進めてください。



- 4 インストールが完了すると、スタートメニューに「Free Notes & Office Ink」が追加されます。

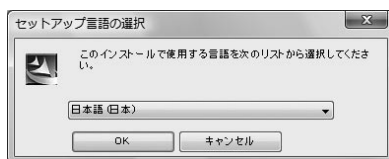
ソフトウェアの使い方については、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。



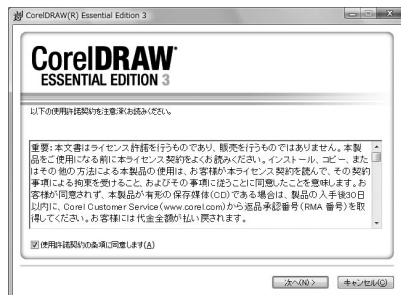
Corel Draw Essentials3 & Corel Photo-PAINT Essentials3 のインストール

- 1 付属の Corel Draw Essentials3 CD-ROM を挿入します。
- 2 「日本語」を選択して、インストールを開始します。

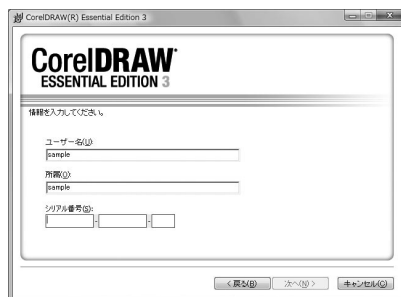
日本語を選択して、
[OK] ボタンを押します。



[同意します] にチェックを付けて
[OK] ボタンを押します。



同梱されているシリアル番号を入力して [次へ]
ボタンを押します。



インストールするソフトウェアにチェックをつけて
[インストール] ボタンを押すと、インストール
を開始します。
インストールが完了したら [完了] ボタンを押し
て、インストールを終了します。



シリアルナンバーは、同梱されているシリアルナンバーを入力してください。

注意

ソフトウェアの使い方については、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。

タブレットモニタの基本操作



Mac OS で使用する場合のご注意

注意

Mac OS で本製品を使用する場合は、「FkeyHandlerX」が起動していることを確認してください。「FkeyHandlerX」が起動していない場合、本製品を正しく使用することができません。

詳しくは、「Mac OS で使用する場合のご注意」(P.16)

モニタの角度の変え方

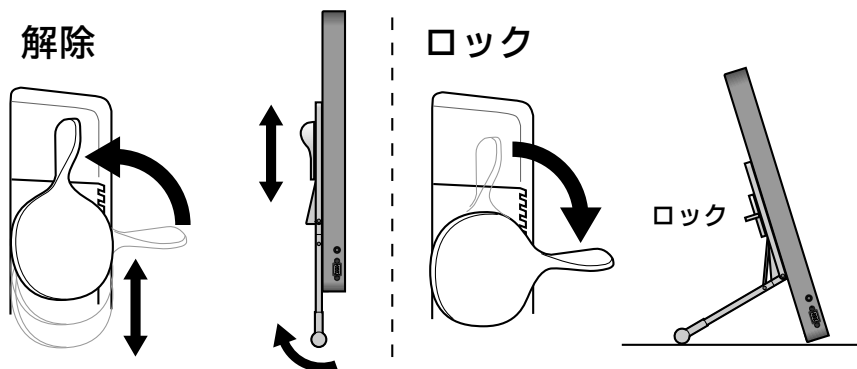
背面のスタンド固定用つまみを垂直にすると、ロックが解除され角度を調整することができます。スタンド固定用つまみを横に回転するとロックされます。



注意

ご利用前に、スタンド固定用つまみが確実に横になっていることを確認してください。

無理に向きや角度を変えないでください。液晶画面を手で強く抑えたり、強い力を加えないでください。



本製品の取り外し

VGA ケーブル、電源コードをパソコン本体、およびコンセントから取り外す場合は、液晶ディスプレイとパソコン本体の電源スイッチが「オフ」になっていることを確認し、接続と逆の手順で行ってください。



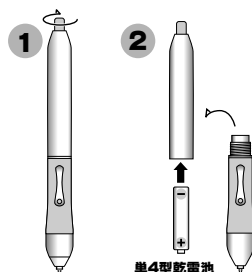
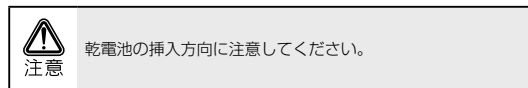
注意

VGA ケーブルをパソコン本体から取り外す場合は、VGA ケーブルコネクタの固定用ネジを手で確実に緩め、固定用ネジがパソコン側の VGA コネクタから外れたことを確認してから取り外してください。固定用ネジがパソコン側の VGA コネクタに接続された状態で、ケーブルに負荷（無理に引っ張るなど）をかけると、ケーブルの破損およびパソコン本体の故障原因となります。

専用ペンについて

乾電池の取り付け

ご使用になる前に、ペンに乾電池を取り付けてください。



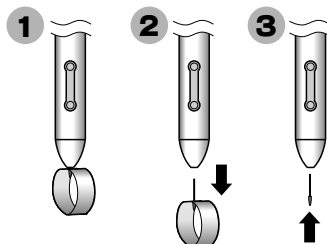
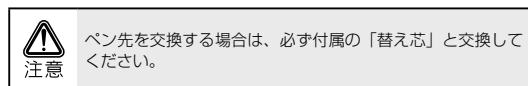
乾電池の交換時期

乾電池の交換時期が近づくと、サイドボタン2が赤く点灯します。早めに新しい乾電池に交換してください。

ペン先の交換

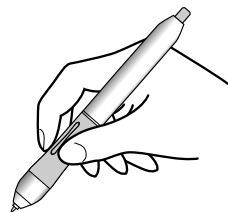
ペン先が丸くなってきたら、付属の「替え芯」と交換してください。

ペン先の交換は、専用のピンセットを使用してください。



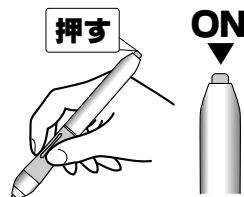
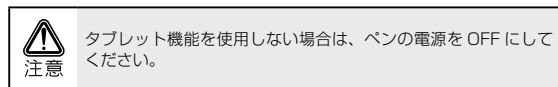
ペンの持ち方

通常のペンと同様に持ちます。



ペンの電源

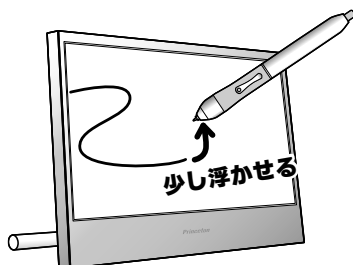
タブレットモニターとして使用する際は、ペンの電源をONにします。



カーソルの移動と操作

カーソルの移動

操作エリア内で、ペンを移動させると、パソコン画面上のカーソルが移動します。



クリック

操作エリア内で、ペンを 1 回タップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを選択することができます。



本製品のドライバ設定で「サイドボタン」に様々な機能を割り当てることができます。詳細は、「タブレットの設定」(P.31、P.37) を参照してください。

ダブルクリック

操作エリア内で、ペンを 2 回続けてタップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを表示することができます。

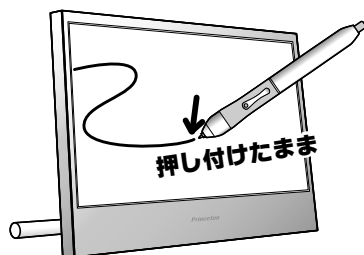


本製品のドライバ設定で「サイドボタン」に様々な機能を割り当てることができます。詳細は、「タブレットの設定」(P.31、P.37) を参照してください。



ドラッグ

操作エリア内で、ペン先をタブレットに押し付けたまま、ペンを移動します。



サイドボタンについて

ペンには「サイドボタン」が搭載されています。

このボタンは、ペンの操作を補助するもので、2つのボタンには「ダブルクリック」や「右クリック」など色々な機能を割り当てることができます。

→「タブレットの設定」(P.31、P.37) 参照

タブレットの設定 (Windows)

ご使用の用途や環境に合わせて、タブレットの動作設定を行ってください。設定方法は、ご使用の OS により異なりますので、下記を参考に設定してください。

Windows Vista の場合 (Home Basic を除く)

[スタート] → [コントロールパネル] → コントロールパネル左側の [クラシック表示] を選択します。

『ペンと入力デバイス』を選択すると、タブレットの設定画面が表示されます。



この画面では、タブレットのクリック操作の設定を行うことができます。



『Windows Vista をご利用の場合』(P.33) もお読みください。



Windows Vista Home Basic / XP / 2000 の場合

タブレットの動作設定や「サイドボタン」の設定はドライバで行います。

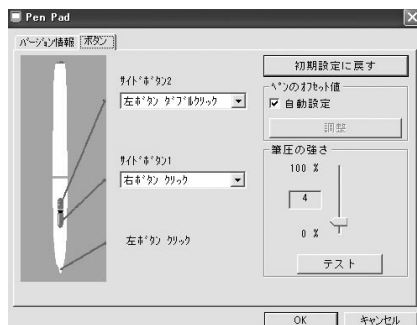
下記の手順で設定画面を表示して、設定を行ってください。

詳細は、「タブレットの設定」(P.31、P.37) を参照してください。

タスクバーのアイコンを、右クリックします。



[ペンの設定] をクリックすると、タブレットのプロパティが表示されます。



Windows Vista をご使用の場合

Windows Vista (Home Basic 除く) のタブレット入力機能について

本製品を Windows Vista (Home Basic を除く) で使用される場合、OS に搭載されている、タブレット入力専用の様々な機能をご利用いただけます。



注意

「Windows Vista」には、複数のエディションが用意されており、それぞれのエディションでは提供される機能が一部異なります。ご使用の Windows Vista では、本項に記載されている機能が搭載されていない場合がございます。あらかじめご了承ください。

詳しい設定および入力方法については、「Windows Vista」のヘルプを参照してください。

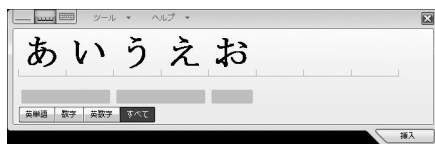
タブレット入力機能を使用する

[スタート] → [アクセサリ] → [Tablet PC] の順に選択します。



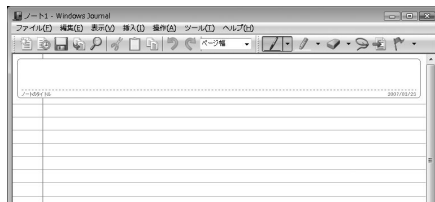
Tablet PC 入力パネル

「Tablet PC 入力パネル」では、タブレットを使用して、手書きした文字をキーボードを使って入力した場合と同じように変換し、手書き文字を入力パッド部分に表示します。



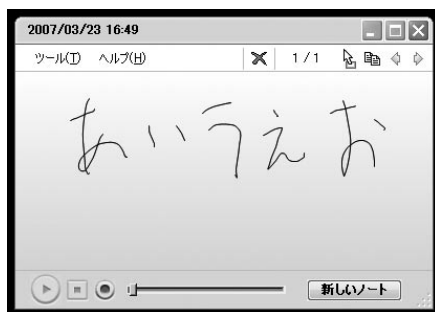
Windows Journal

「Windows Journal」では、手書きのノートと同じように使用することができます。手書きの文字をそのまま印刷したり、テキストに変換するなど様々な利用が可能です。



付箋

「付箋」では、手書きのメモをデスクトップ上に残すことができます。ボイスメモなども残すことが可能です。



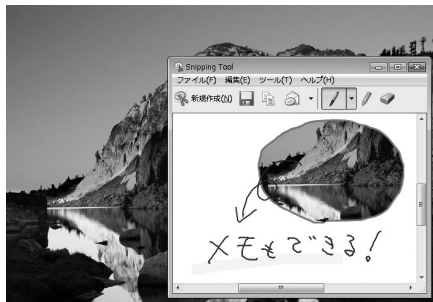
Snipping Tool

Snipping Tool では、手書き入力機能に加えて、画面上のあらゆる部分を簡単に切り取ってメモを残すなどの操作が可能です。

[スタート] → [アクセサリ] → [Snipping Tool] の順に選択します。



タブレットを使用して、切り取る範囲を囲うだけで簡単にキャプチャできます。



「Office 2007」のデジタルインク機能

「Office 2007」の Word、Excel、Outlook、PowerPoint、OneNotes ではタブレットの手書き入力による、注釈機能に対応しています。

詳しくは、各ソフトウェアのヘルプで「インク注釈の挿入」を参照してください。

タブレット入力の設定

タブレットの設定は、コントロールパネルの『Tablet PC 設定』『ペンと入力デバイス』から行います。ここでは、クリックやドラッグ操作に関する詳細な設定を行うことができます。

1 [コントロールパネル]を表示します。

[スタート] → [コントロールパネル] → コントロールパネル左側の [クラシック表示] を選択します。

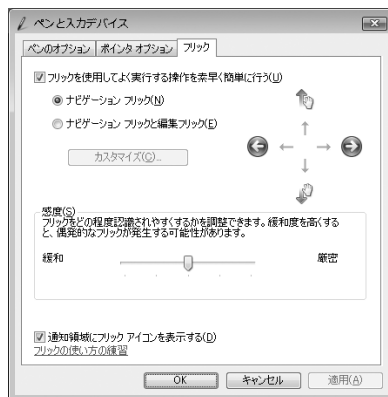
『Tablet PC 設定』を選択すると、タブレットの設定画面が表示されます。



2 画面の指示したがって、設定を行います。

この画面では、タブレット入力に関する詳細な設定が可能です。

また、「フリック」を設定することにより、「コピー」「貼り付け」「削除」「元に戻す」などのキーボードマクロ機能を使用できます。



詳しい操作方法や設定方法は、Windows Vistaのヘルプを参照してください。

タブレットの設定 (Mac OS)

PenPad を表示する

アプリケーションから「Pen Pad」をダブルクリックすると、



タブレットのプロパティが表示されます。



バージョン情報

[バージョン情報] を選択すると、タブレットの動作モードの設定や現在の情報を表示します。



① 単位

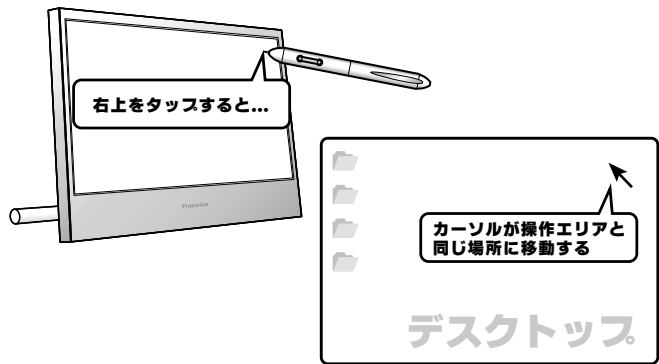
表示される情報の単位を変更します。

② ペンの動作モード

タブレットの動作モードを設定します。
初期設定では、タブレットの操作エリアとデスクトップの範囲が同じ設定になっています。(絶対座標モード)

絶対座標モード

操作エリア (モニタ上) = デスクトップの範囲として動作

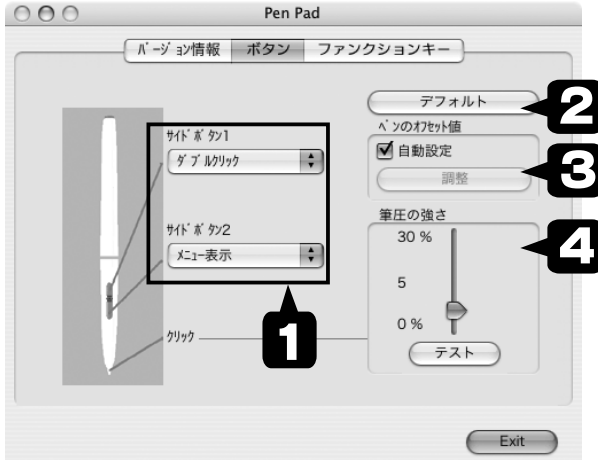


相対座標モード (使用しないでください)

本製品使用時に選択すると、カーソルの移動が長くなり、使用することができません。

ボタン

ボタンタブを選択すると、ペンの動作設定を表示します。



- 1 サイドボタン 1
サイドボタン 2** ペンのサイドボタンを押した際に使用する操作を登録します。
- 2 デフォルト** 設定を初期設定に戻します。
- 3 ペンのオフセット値** 通常は [自動設定] に印をつけてご利用ください。
ペンの操作とカーソルの位置がズれている場合、[自動設定] の印を外して、[調整] ボタンを押すとオフセット値を変更することができます。
- 4 筆圧の強さ** 0 ~ 100% (1 ~ 30) まで設定することができます。
クリックやドラッグ操作する際に、ペンに加える圧力を調整します。
[テスト] ボタンを押すと、実際にペン操作を行って設定を確認することができます。

ファンクションキー (マクロキーエリア)

本製品では使用できません。

画面の調整

初めて本製品を使用する場合は、次の「自動調節機能」の項目をご覧ください。
詳細な設定を行う場合は「高度な画面設定」の項目をご覧ください、各項目ごとに設定を行ってください。



本マニュアルは表示言語を日本語に設定した状態で解説しています。

注意

他言語に設定した場合、実際の表記と異なることをご了承ください。

自動調節機能

本製品は、最適な画面設定を簡単に行う為の「自動調節機能」を備えています。
AUTO ボタンを押すと、数秒間で最適な画面表示に自動調節を行います。

高度な画面設定

高度な調整を行う前に、パソコンの「画面の領域」が正しく設定されているか確認してください。
本製品が対応している解像度・リフレッシュレートについては、「製品仕様」をご覧ください。



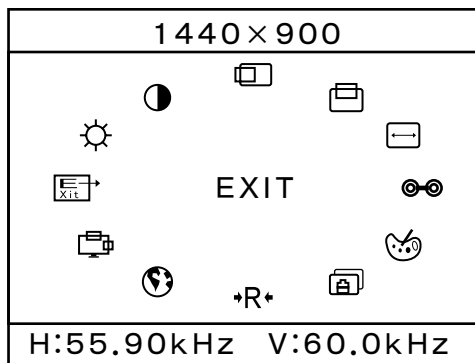
注意

正しい解像度・リフレッシュレートで使用されない場合、最適な画面表示を得られません。また、ペンの位置がずれる場合もあります。

ご使用のパソコンおよびグラフィックカードで本製品に対応した解像度の設定ができない場合は、パソコンおよびグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。

拡張デスクトップでは使用できません。拡張デスクトップ（複数の画面を移動できる設定）にすると、ペンは正しく動作しません。

OSD メニュー基本操作



MENU ボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。

OSD メニューはメニュー操作を続けている間、常に表示されます。何も操作せずに数秒間そのままにすると、自動的にそれまでの設定内容を保存して OSD メニューを終了します。

操作	対応ボタン
OSD メニューの表示／選択	MENU ボタン
OSD メニューの項目の切替	DOWN ボタン／UP ボタン
選択されている項目の数値変更	DOWN ボタン／UP ボタン

OSD 表示	機能	詳細
	明るさ	画面の輝度レベルを調整します。
	コントラスト	画面のコントラストレベルを調整します。
	水平位置	画面の水平表示位置を調整します。
	垂直位置	画面の垂直表示位置を調整します。
	クロック	モニタの内部サンプリングクロック速度を調整します。
	フェーズ	モニタの内部信号位相を調整します。
	カラー	画面の色の設定（冷色、暖色、ユーザー設定）を選択します。
	オート	画像表示を自動で最適な状態に設定します。
	リセット	OSD メニューの設定を工場出荷時の状態に戻します。
	言語	OSD メニューの言語の設定を選択します。
	OSD	OSD メニューの表示位置を調整します。
	終了	OSD メニューを終了します。

困った時は

■使用前の質問

? ドライバがインストールできない

Windows の場合、管理者権限でログインしている必要があります。公共のスペースなどの場合、制限されている場合があります。

■画面表示の質問

? 画面に何も表示されない

電源ランプ消灯 電源コードが正しく接続されているか確認してみてください。電源コードを電源コネクタの奥までしっかり挿し、再度電源ボタンを押してみてください。VGA ケーブルが正しく接続されているか確認してみてください。VGA ケーブルのピンが曲がっていないか確認してみてください。パソコンがスリープ状態になっていないか確認してみてください。

電源ランプ青色 ブライツネス・コントラストが最小になっていない確認してみてください

? 画面が正常に表示されない

色合いがおかしい (赤っぽい・青っぽい等) 色温度をユーザー設定で調整してみてください。VGA ケーブルが正しく接続されているか確認してみてください。VGA ケーブルのピンが曲がっていないか確認してみてください。

表示がちらつく 自動調節を実行してください。改善しない場合、クロック・位相を調整し最適な値に設定してください。パソコンの設定でリフレッシュレートを変更してみてください。

画面が揺れる テレビやスピーカー等磁気を発生させるものの近く、電源電圧が正常でない場所、タコ足配線を行っている場合や使用されている場所の近くに高圧線や電車が通っている場合は、モニタの向きや設置場所を変更してください。

画面がずれて表示される 動画などをフルスクリーンで再生中に自動調節を行うと正常に調整できない場合があります。デスクトップ画面など静止画を表示している状態で自動調節を実行してください。

画面が横長に表示される パソコンで設定している解像度が 1440x900 より小さい場合、画面が拡大して表示されます。この際設定された解像度の縦横比が画面表示領域 (16 : 10) と異なる場合、拡大表示した画像の比率に変動が生じます。

前の画面の残像が薄く残る 液晶の特性により長時間同じ画面を表示し続けると発生する場合があります。スクリーンセイバー等を使用して画面表示を変えるようにしてください。

? 次のメッセージが表示される

信号入力無し パソコンから信号が伝達されていない状態のときに表示されます。VGA ケーブルが正しく接続されているか確認してみてください。

信号が範囲外 パソコンで設定された解像度・リフレッシュレートの値が本製品ではサポートされない値に設定されている可能性があります。P.40 を参考に適切な設定に変更してください。

■操作に関する質問



タブレットが使えない／カーソルが動かない

パソコンに正しく本体が接続されているかご確認ください。(P.13、P.14)

ペンの乾電池が消耗していないか確認してください。(P.28)

タブレットをPC本体のUSBポートに挿して確認してください。USBハブ経由の場合は動作しないことがあります。

Macintoshの場合も、キーボード脇のUSBポートではなく、PC本体のUSBポートで動作確認してください。

ドライバを一度アンインストールしてから再度インストールしてみてください。(Windows Vistaを除く)

Macintoshの場合は、FkeyHandlerXが起動しているか確認してください。(P.16)

ペンをタブレット本体から離しすぎると正しく動作しません。本体から1cm程度までの距離で利用できます。(P.29)



サイドボタンが正しく動作しない

ペンの乾電池が消耗していないか確認してください。(P.28)

正しくタブレットの設定が行われているか確認してください。(P.31、P.37)

ペンをタブレット本体から離しすぎると正しく動作しません。本体から1cm程度までの距離で利用できます。(P.29)



ペンの動作が遅い

パソコンの環境によっては、動作が若干遅くなる場合があります。必要のないソフトウェアを停止することにより改善する場合があります。お試しください。



その他

スピーカーから、ブーンと音がする。

電源ON時または、画面解像度を変更した場合にスピーカーからブーンと音が鳴る場合がありますが、異常ではありません。しばらく時間が経つと、音が鳴り止みます。

画面に触っても傷が付きませんか？

液晶パネル表面には保護処理が施されていますが、先の尖ったもので突いたり大きな衝撃や圧力を加えると傷いたり液晶パネルが割れたりします。取り扱いには十分ご注意ください。

海外でも使用できますか？

本製品は日本国内での使用を目的に設計されています。また、製品保証につきましても日本国内においてのみ有効となります。

■その他の質問



消しゴム機能はありますか？

ありません。描画した画像などを削除する場合は、削除の設定にしてから操作を行ってください。



ペンを失くしてしまいました

付属品の一部は別途、販売予定となっております。
詳しくはホームページ (<http://www.princeton.co.jp/index.html>) をご確認ください。



付属ソフトウェアについて

付属のソフトウェアについては、サポートを行っておりません。ご了承ください。



付属ソフトウェアのシリアル番号をなくしました。再発行できますか？

シリアル番号は、1つの製品につき、1つのシリアルとなっております。
再発行はできませんので、シリアル番号の紛失には十分ご注意ください。

製品仕様

モニタ仕様

製品名		19 インチワイド液晶タブレット
型番		PTB-TMW19B
LCD	パネルタイプ	19 型ワイド TFT カラー LCD
	最大表示面積	W410.4 x H256.5 (mm)
	画素ピッチ	0.285x0.285 (mm)
最大表示解像度		1440 x 900 (WXGA+)
最大表示色		1619 万色
視野角	水平	170 度
	垂直	160 度
コントラスト比		850 : 1
最大輝度		300cd/ m ²
応答速度		5ms
走査周波数	水平	30 ~ 80.0kHz
	垂直	56 ~ 75Hz
ドットクロック (最大)		140MHz
入力信号		アナログ RGB
同期信号		セパレート
入力信号コネクタ	映像	ミニ D-sub 15pin
	音声	3.5mm ステレオミニジャック
	タブレット	USB(Type B)
スピーカー出力		2W x 1
OSD 言語		16ヶ国語 (初期設定 : 日本語)
画面角度調整	チルト角	5 ~ 65 度
マウンティングインターフェース*		VESA 75 x 75mm
パワーマネジメント		VESA DPMS
ブラグ&プレイ機能		DCC2B
認証		VCCH-B、EnergyStar 準拠
使用環境	温度	0 ~ 40 度
	湿度	20% ~ 85% 結露無きこと
消費電力		最大 40W (スリープモード時 : 2W 以下)
電源		本体内蔵 100V 50/60Hz
重量 (本体)		約 4.6kg
外形寸法 (本体)		W433 x H356 x D24 (mm)
本体色		ブラック

※ VESA アームは付属のスタンド以外は使用しないでください。

読取範囲	W410.4 × H256.5 (mm)	
読取分解能	0.0254 mm (1000LPI)	
読取精度	+/- 0.5mm	
読取速度	130pps	
筆圧レベル	1024	
動作環境条件	対応 OS	Windows Vista / XP / 2000 (すべて日本語版) Mac OS10.2.8以降 ※付属ソフトウェアに関しては付属ソフトウェアの項目をご確認ください
	対応機種	USB ポート、CD-ROM ドライブを標準搭載した Windows マシン または Apple Macintosh*
同梱品	液晶タブレット本体、専用ペン、ペンスタンド、替え芯 (2本)、変え芯交換ピンセット、単4乾電池 (ペン用)、電源ケーブル、電源アダプタ、ユーザーズガイド、Windows 用ドライバ・アプリケーション CD-ROM、Mac 用ドライバ CD-ROM、MyScriptStylus CD-ROM、CoreDraw Essentials CD-ROM	
付属ソフトウェア (対応 OS)	Windows XP / 2000 : OfficeINK、FreeNOTE、Power Presenter Windows XP : MyScript Stylus Windows Vista / XP : CoreDraw Essentials	
保証期間	1年間	

NO	Resolution Dots x line	Horizontal Freq.(kHz)	Vertical Freq.(kHz)
1	720 × 400	31.47kHz	70Hz
2	640 × 480	31.47kHz	60Hz
3	640 × 480	37.86kHz	73Hz
4	640 × 480	37.50kHz	75Hz
5	800 × 600	37.88kHz	60Hz
6	800 × 600	48.08kHz	72Hz
7	800 × 600	46.87kHz	75Hz
8	1024x640(MAC)	39.8kHz	59.8Hz
9	1024x640(MAC)	50kHz	74.5Hz
10	1024 × 768	48.36kHz	60Hz
11	1024 × 768	56.48kHz	70Hz
12	1024 × 768	60.02kHz	75Hz
13	1280 × 1024	63.98kHz	60Hz
14	1280 × 1024	79.98kHz	75Hz
15	1360 × 768(MAC)	47.6kHz	59.9Hz
16	1360 × 768(MAC)	60kHz	74.5Hz
17	1440 × 900	55.94kHz	60Hz
18	1440 × 900	70.64kHz	75Hz

※ ご使用になるビデオカードが WXGA+ (1440 × 900) に対応していることを、あらかじめご確認ください。
WXGA+ をサポートした OS は、Windows Vista、2000、Windows XP、および MacOS 10.2 以上になります。

お手入れ

本製品のお手入れは、接続されているケーブル類を全て取り外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

- ・本製品の汚れのふき取りは、乾いたやわらかい布で行ってください。
- ・ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて、固く絞ったあとふき取ってください。絶対にシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ 「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

サポートについて

●保証書に必要事項をご記入ください

保証書は本製品パッケージに添付しております。販売店による「販売店名」「お買い上げ日」の記入がされていることを確認してください。

その他、必要事項をご記入の上、本書と一緒に大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から1年

●修理を依頼される場合

本書の記載を再度ご確認ください。それでも改善されない場合は、販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

保証期間内の修理につきましては、「保証既定」に従い修理を行います。製品の修理には保証書が必要です。

保証期間外の修理につきましては、有料にて修理させていただきます。販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご相談ください。

●その他サポートに関するお問い合わせ

弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

テクニカルサポートセンター



電話からのお問い合わせ

【受付】月曜日から金曜日（祝祭日および弊社指定休業日を除く）
9:00~12:00、13:00~17:00

03-6670-6848



Webからのお問い合わせ

<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

製品保証に関して

- ・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障また使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。

This warranty is valid only in Japan

免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
 - ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - ・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
 - ・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
 - ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
 - ・火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天地異常、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
 - ・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様の故意または重大な過失により生じた故障・損傷。
 - ・取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
 - ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
 - ・謙渡などより製品を入手した場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等法理論の如何を問わず)責任を負いかねます。
- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合のみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。
- ・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032 東京都千代田区若本町3-9-5 KAIビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課

TEL : 03-6670-6848 (受付:月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM®は明記しておりません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
あらかじめご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社

Copyright©2008 Princeton Technology Ltd.

2008年5月第1版

プリフストテクノロジー株式会社